

いざという時、マステックが  
お役に立ちます。

ライフラインの確保について

# いざという時のライフラインの確保-1

- 大阪府北部地震が起きて、ガスの復旧には1週間以上掛りました。幸い、電気の復旧は早く、翌日には殆ど解消しました。今回の地震は、震度6弱という比較的軽い程度で済み、インフラの復旧には、それ程時間が掛らなかった訳ですが、ここで重要なのは、全く予測していないところで、地震が起きたということです。
- 今回の中国地方の豪雨でも同様のことが言えます。水の問題が多く発生しました。

## いざという時のライフラインの確保-2

ライフラインの確保で一番重要なのは、水です。それに電気があれば、カップ麺やビスケット等の食料の備蓄で、楽に一週間は生きられます。電気は浄水装置や調理のために必要ですし、ラジオやTV等でニュースをきくことも出来ます。

# 水の確保

## マステックRO膜海水淡水化装置

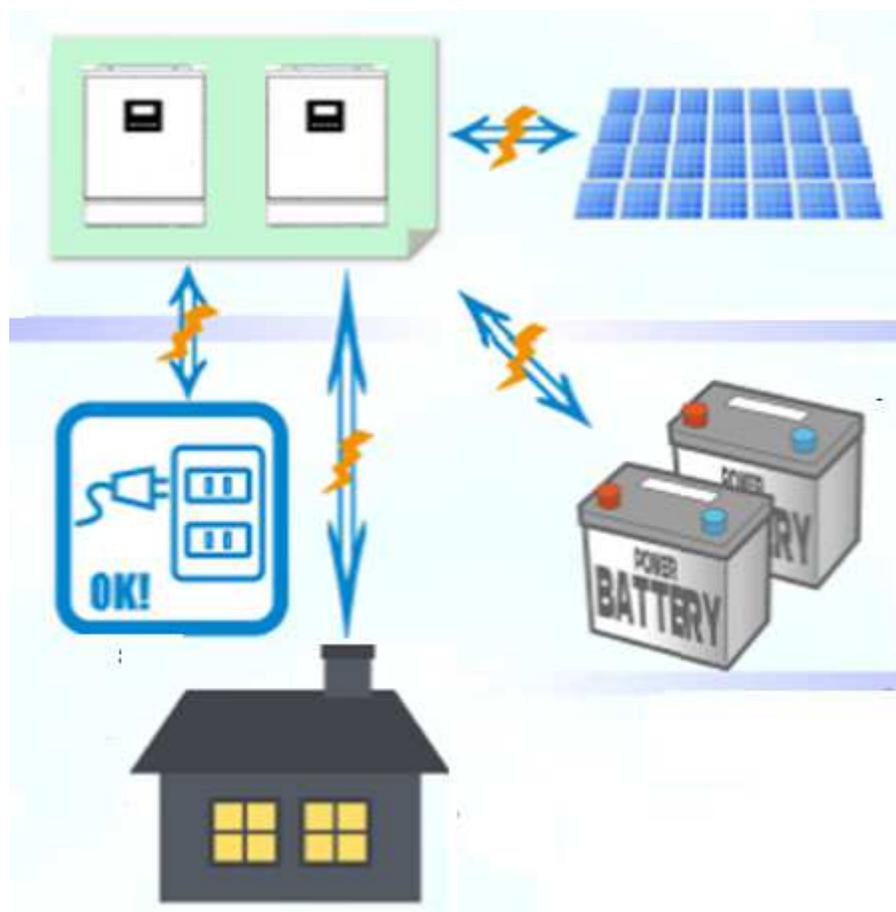


この装置で一日500Lの  
美味しい水ができます。  
水は海水でも汚染水で  
も問題ありません。  
標準仕様1台150万円

- ① DC24V、AC100V inverter      Control panel
  - ② Upper cover made from FRP Needle valve, filter, RO membrane
  - ③ Lower cover & Chassis Plunger pump, heavy items such as batteries
- Size: 75×50×30 cm      Weight: 55 kg

# 電気の確保

## マステックエネルギー安心システム (M-EAS)



M-EASで電気の自給自足  
ができます。定年後の豊  
かな暮らしに繋がります。  
M-EAS 5kW標準ユニット:  
100万円

# 移動手段の確保

リペアムゲルでお手持ちの自転車のノーパンク化をすれば、瓦礫等悪コンディションでもOK！



12年前のマステックの  
ノーパンク化試作1号車  
です。未だに現役です。  
ノーパンク化加工費：  
1万円